

2009年3月期 第2四半期 決算説明会資料



株式会社AQインタラクティブ

2008年11月6日



会社概要

- 商号 : 株式会社AQインタラクティブ
- 銘柄コード : 3838
- 所在地 : 東京都港区六本木1丁目4番30号
- 設立 : 2000年3月
- 代表者 : 代表取締役 武市 智行
- 決算期 : 3月
- 従業員 : (単体)41名、(連結)357名 (08/9末現在)
- 事業内容 : ゲームソフトの企画・開発・販売
- URL : <http://www.aqi.co.jp>
- 連結子会社 : (株)アートゥーン・(株)キャビア・(株)フィールプラス
(株)マイクロキャビン・XSEED JKS, Inc.

セグメント別事業内容

コンシューマーゲーム事業

自社販売部門

- ・家庭用ゲームソフトの企画・開発・販売事業
- ・国内の自社商品売上高と自社商品を海外パブリッシャーへ販売許諾契約したロイヤリティ収入
- ・XSEEDによる北米地域でのゲームソフトの販売売上

受託開発部門

- ・主に家庭用ゲームソフトメーカーからの受託開発事業
- ・受託開発契約に基づく開発売上高及びインセンティブ契約に基づく販売実績に応じたロイヤリティ収入

アミューズメント事業

自社販売部門

- ・アミューズメント施設用機器、商品等の企画開発・販売及びゲームの提供、周辺アイテムの販売

受託開発部門

- ・アミューズメント施設用ソフトの受託開発業務及び販売実績に応じたロイヤリティ収入



2009年3月期 2Q 実績(BS)

【ご参考】

		2008年3月31日現在		2008年9月30日現在		前期末対比 (千円)	2007年9月30日現在	
		(千円)	構成比	(千円)	構成比		(千円)	構成比
流動資産	現預金	3,974,396	51.3%	3,556,399	48.9%	▲ 417,997	1,291,052	29.8%
	売掛金・受取手形	1,067,648	13.8%	566,747	7.8%	※1 ▲ 500,901	637,532	14.7%
	たな卸資産	1,448,661	18.7%	1,065,645	14.6%	※2 ▲ 383,016	1,306,394	30.2%
	流動資産	6,885,865	88.9%	5,943,320	81.7%	▲ 942,545	3,713,003	85.8%
	固定資産	862,678	11.1%	1,331,982	18.3%	※3 469,304	612,541	14.2%
資産合計		7,748,543	100%	7,275,302	100%	▲ 473,241	4,325,545	100%
負債・純資産合計	流動負債	736,913	9.5%	860,702	11.8%	123,789	1,047,664	24.2%
	固定負債	-	-	290,667	4.0%	290,667	-	-
	負債合計	736,913	9.5%	1,151,370	15.8%	414,457	1,047,664	24.2%
	純資産合計	7,011,630	90.5%	6,123,932	84.2%	※4 ▲ 887,698	3,277,880	75.8%
負債・純資産合計		7,748,543	100%	7,275,302	100%	▲ 473,241	4,325,545	100%

※1 3月末の売掛金を回収したことに加え9月末の売掛金が増加せず減少しております。

※2 自社タイトル発売による減少に加え、開発中止に伴う評価損を計上したことにより減少しております。

※3 主に(株)マイクロキャビンを子会社化したことにより土地・建物・のれん等が増加しております。

※4 当期純損失を計上したことに加え、配当金支払に伴い減少しております。



2009年3月期 2Q累計 実績(PL)

	08年3月期 2Q累計 (実績)		09年3月期 2Q累計 (実績)		前年同期比 (千円)	09年3月期中間 (期初計画)		計画実績 差異 (千円)
	(千円)	構成比	(千円)	構成比		(千円)	構成比	
売上高	2,621,510	100%	2,471,876	100%	▲149,634	3,100,000	100%	▲628,124
売上総利益	927,722	35.4%	547,926	22.2%	▲379,796	851,000	27.5%	▲303,074
人件費	243,036	9.3%	316,899	12.8%	73,863	312,000	10.1%	4,899
広告宣伝費	193,826	7.4%	178,872	7.2%	▲14,953	184,000	5.9%	▲5,128
研究開発費	96,706	3.7%	273,336	11.1%	176,629	170,473	5.5%	102,863
販売管理費	769,822	29.4%	1,028,768	41.6%	258,946	919,000	29.6%	109,768
営業利益	157,899	6.0%	▲480,842	▲19.5%	▲638,741	▲68,000	▲2.2%	▲412,842
経常利益	162,185	6.2%	▲464,329	▲18.8%	▲626,514	▲62,000	▲2.0%	▲402,329
当期純利益	20,307	0.8%	▲769,728	▲31.1%	▲790,035	▲36,000	▲1.2%	▲733,728

業績見通しの修正について

(単位:百万円)

		期初計画 2Q累計	実績 2Q累計	差異	期初計画 通期	9/12修正 計画	差異
CS事業	自社	858	766	▲92	2,062	1,588	▲474
	受託	1,686	1,026	▲660	3,760	3,166	▲594
CS売上合計		2,544	1,793	▲751	5,822	4,754	▲1,068
CS部門営業利益		▲125	▲468	▲343	535	15	▲520
AM事業	自社	509	503	▲6	1,511	1,389	▲122
	受託	45	174	129	465	593	128
AM売上合計		555	678	123	1,977	1,982	5
AM部門営業利益		272	202	▲70	756	541	▲215
売上高		3,100	2,471	▲628	7,800	6,736	▲1,064
営業利益		▲68	▲480	▲412	830	70	▲760
経常利益		▲62	▲464	▲402	850	80	▲770
当期純利益		▲36	▲769	▲733	480	▲293	▲773



2009年3月期 2Q累計 実績(部門別・地域別売上高)

	08年3月期2Q累計(実績)		09年3月期2Q累計(実績)		前年同期比 (千円)	09年3月期通期(計画)		通期計画 進捗率 (%)
	(千円)	構成比	(千円)	構成比		(千円)	構成比	
国内	450,445	17.2%	474,675	19.2%	24,230	795,549	11.8%	59.7%
	413,830	15.8%	292,083	11.8%	▲121,747	792,361	11.8%	36.9%
自社販売部門	864,275	33.0%	766,758	31.0%	▲97,517	1,587,910	23.6%	48.3%
国内	1,067,817	40.7%	762,780	30.9%	▲305,037	2,544,974	37.8%	30.0%
	574,000	21.9%	264,190	10.7%	▲309,810	620,898	9.2%	42.5%
受託開発部門	1,641,817	62.6%	1,026,971	41.5%	▲614,846	3,165,872	47.0%	32.4%
コンシューマーゲーム事業 合計	2,506,092	95.6%	1,793,729	72.6%	▲712,363	4,753,782	70.6%	37.7%
自社販売部門	115,418	4.4%	503,538	20.4%	388,120	1,388,789	20.6%	36.3%
受託開発部門 ※	—	—	174,608	7.1%	174,608	593,429	8.8%	29.4%
アミューズメント事業 合計	115,418	4.4%	678,146	27.4%	562,728	1,982,218	29.4%	34.2%
国内	1,633,680	62.3%	1,915,602	77.5%	281,922	5,322,741	79.0%	36.0%
	987,831	37.7%	556,274	22.5%	▲431,557	1,413,259	21.0%	39.4%
売上高合計	2,621,510	100%	2,471,876	100%	▲149,634	6,736,000	100%	36.7%

※ アミューズメント事業受託開発部門につきましては、(株)マイクロキャビンの実績及び他開発子会社で受託している該当売上も含まれております。

2Q国内発売タイトル

「4タイトルを発売」



国内:7月24日発売

北米:11月4日発売
欧州:10月10日発売

KORG DS-10
(ニンテンドーDS)

ジャンル: 音楽ツール

© 2008 KORG Inc. All rights reserved.
© 2008 PROCYON STUDIO CO., LTD.
All rights reserved.
© 2008 AQ INTERACTIVE INC.
Game Design, Game System and
Game Engine by cavia inc.
Synthesizer Design and Sound Engine by KORG Inc.



7月24日発売

AQ THE BEST
アナタヲユルサナイ
(PSP)

ジャンル: ポータブルノベル

© AQ INTERACTIVE 2008



8月21日発売

ヴァンバイアレイ
アルタードスピーシーズ
(PS3)

ジャンル: アクションアドベンチャー

© AQ INTERACTIVE



9月4日発売

BLUE DRAGON PLUS
(ニンテンドーDS)

ジャンル: リアルタイム
シュミレーションRPG

© 2008 BIRD STUDIO / MISTWALKER / AQI
© 2008 Microsoft Corporation. All Rights Reserved.



2009年3月期 タイトルラインナップ計画

「国内9タイトル 海外10タイトル」

国内	据置機	ザ・ワールド・オブ・ゴールデン・エッグス リノリズム系	ヴァンパイアレイン	AQ THE BEST アルカナハート			
	携帯機	AQ THE BEST アナタヲユルサナイ	KORG DS-10	BDP	AWAY	ザ・ワールド・オブ・ゴールデン・エッグス リノリズム歌できちゃって系	
海外	据置機		ヴァンパイアレイン				
	携帯機		KORG DS-10	BDP	AWAY		

ニンテンドーDS
 Wii
 PSP
 PS3
 PS2
 XSEED取扱 他社タイトル

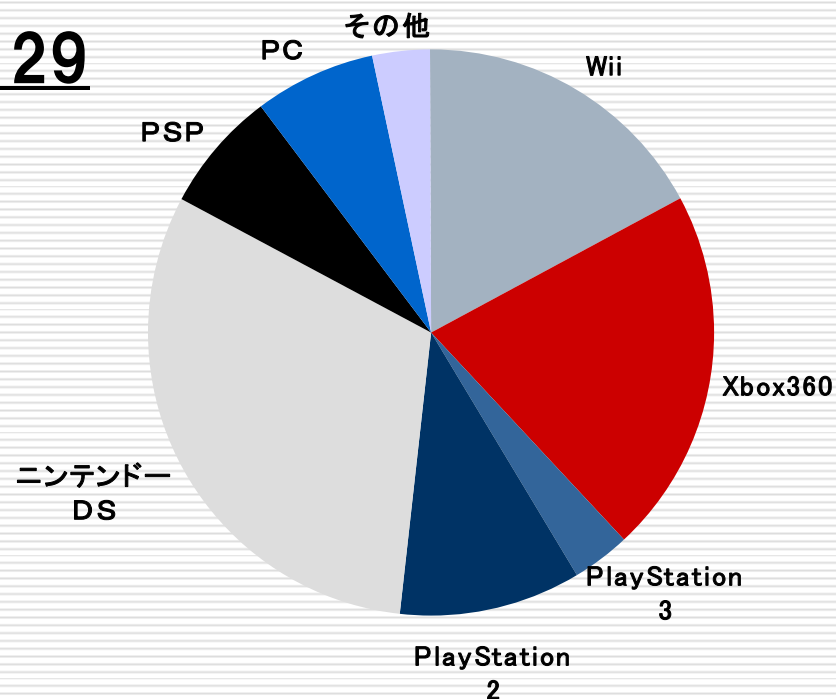
CS受託開発部門(実績)

「2Q累計売上高1,026百万円」

□ マイルストーン実績タイトル数 29

＜プラットフォーム別内訳＞

■Wii	5
■Xbox360	6
■PlayStation3	1
■PlayStation2	3
■ニンテンドーDS	9
■PSP	2
■PC	2
■その他	1



※売上にはマイルストーンその他、各タイトルごとに締結された契約に基づくロイヤリティも含まれております。

AM自社販売部門(実績)

「2Q累計売上高503百万円」

- ポケモンバトル スーパーへのバージョンアップ
➔ 戦略性の高いゲームへ
- 第5弾パック ギラティナ激震編 投入(7月中旬)
- アミューズメント施設向けパック流通を開始



- 新筐体「キューブモール」の開発
第46回アミューズメントマシンショー出展

Cha11enge

Change & Challenge for 2011



経営方針

①世界

世界の人々に愛され喜ばれる
商品・サービスの提供を目指し
ます

②ブランド(信頼と付加価値)

遊んで楽しいにプラスアルファの
価値創造を目指します

③コミュニケーション

新たな「遊び」を中心とする
ユーザーコミュニティの創造を
目指します

④機会(時間と場所)

様々なライフスタイルへの
対応を目指します

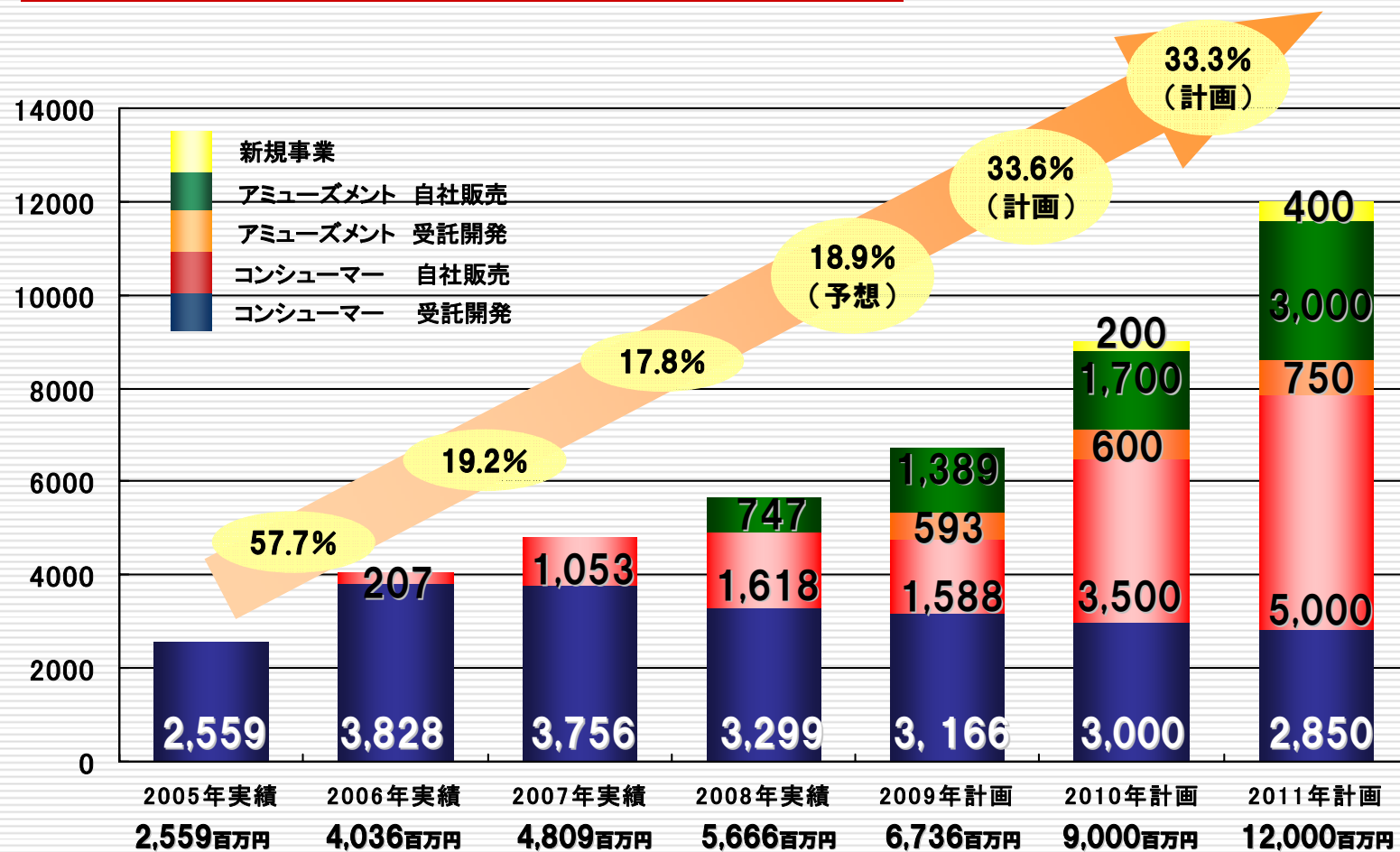


中期事業計画(計数計画)

(単位:百万円)

	2006/3期 (実績)	2007/3期 (実績)	2008/3期 (実績)	2009/3期 (予想)	2010/3期 (計画)	2011/3期 (計画)
CS自社販売	207	1,053	1,618	1,588	3,500	5,000
CS受託開発	3,828	3,756	3,299	3,166	3,000	2,850
CS合計	4,036	4,809	4,918	4,754	6,500	7,850
AM自社販売	—	—	747	1,389	1,700	3,000
AM受託開発	—	—	—	593	600	750
AM合計	—	—	747	1,982	2,300	3,750
新規事業	—	—	—	—	200	400
売上合計	4,036	4,809	5,666	6,736	9,000	12,000
営業利益	270	527	766	70	710	1,200
経常利益	226	543	759	80	720	1,210
当期純利益	34	319	517	△293	390	710

業績推移表



中期経営計画における全体戦略

①事業ポートフォリオ

- ✓ 企画力・開発力をコアにCS事業およびAM事業を展開する
- ✓ 新規事業については、各事業が持つノウハウを活用
 - ➡ 携帯電話向けコンテンツの提供
 - ➡ オンラインゲームサービスを展開

②各事業の地域展開

- ✓ CS事業は日本及び北米・欧州地域へ展開
- ✓ AM事業は日本及びアジア地域へ展開
- ✓ 新規事業は世界展開できるコンテンツの提供を目指す



CS事業(自社販売部門)

	2006/3期 (実績)	2007/3期 (実績)	2008/3期 (実績)	2009/3期 (予想)	2010/3期 (計画)	2011/3期 (計画)
CS自社販売	207	1,053	1,618	1,588	3,500	5,000

2011年3月期： **全世界200万本超***の販売本数を目指す

※販売本数はXSEED JKS, Inc.が販売する他社タイトル販売本数及び当社がライセンスアウトしたタイトルの販売ロイヤリティ相当の販売本数を含んでおります

体制強化

- ・企画承認プロセス及びタイトル進捗管理機能の強化企画承認会議の変更
- ・外部調査機関を利用したマーケティング機能の強化

販売地域戦略

- ・北米地域はXSEED JKS, Inc.(米国子会社)を通じて自社販売を拡大
- ・欧州地域はライセンスアウトによる販売を中心に展開



CS事業(受託開発部門)

	2006/3期 (実績)	2007/3期 (実績)	2008/3期 (実績)	2009/3期 (予想)	2010/3期 (計画)	2011/3期 (計画)
CS受託開発	3,828	3,756	3,299	3,166	3,000	2,850

**30億円の事業規模を継続し、
新たなハードの発売時期に飛躍を目指せる体制を構築する**

体制強化

- ・国内大手パブリッシャーとの強固な関係維持
- ・海外大手パブリッシャーとの取引に対応した営業体制の整備
- ・ハードメーカーへの企画提案を強化



AM事業(自社販売部門 ポケモンバトリオ)

	2006/3期 (実績)	2007/3期 (実績)	2008/3期 (実績)	2009/3期 (予想)	2010/3期 (計画)	2011/3期 (計画)
AM自社販売	—	—	747	1,389	1,700	3,000

ポケモンバトリオ

- ・「ポケモンバトリオ」の継続的な展開

 - 定期的な新規パック投入

 - ゲーム内容の更新で高稼働率維持

- ・稼働筐体数3,000台から3,300台へ**300台増産**し設置店舗数を拡大

- ・アミューズメント施設向けパック流通を開始



AM事業(自社販売部門 新規)

新展開

- ・アミューズメント施設向け業務用機器の販売開始

 - 2009年3月期:2機種 「キューブモール」発売

 - 2010年3月期:4機種 メダルゲームなど市場ニーズにあった製品開発

 - 2011年3月期:4機種 CS事業と連携した新しい遊びの提案

- ・プライズ事業の開始

 - プライズ(キャラクターグッズなどの景品)を企画販売する事業

 - 2010年3月期より事業開始し、「キューブモール」との相乗効果をはかる



AM事業(受託開発部門)

	2006/3期 (実績)	2007/3期 (実績)	2008/3期 (実績)	2009/3期 (予想)	2010/3期 (計画)	2011/3期 (計画)
AM受託開発	—	—	—	593	600	750

- ・業務用機器向けソフトの開発強化

新規事業

	2006/3期 (実績)	2007/3期 (実績)	2008/3期 (実績)	2009/3期 (予想)	2010/3期 (計画)	2011/3期 (計画)
新規事業	—	—	—	—	200	400

- ・携帯電話用ダウンロードコンテンツの開発・販売
- ・オンラインゲームの開発・販売



「驚き」と「感動」を世界に

私たちは

世界の人々に「驚き」と「感動」を届ける、
エンターテインメント企業として、

人と人が「遊び」を通じて繋がるコミュニティを創造し、
誰もが夢見る楽しい未来の創造に貢献します。

注意事項

- 本書には、当社及び当社の子会社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。なお、特別な注記がない場合は財務データは連結ベースで表示しております。
当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 本プレゼンテーションおよび引き続き行われる質疑応答の回答には、将来に関する見通しや期待、戦略上の仮定が含まれております。プレゼンテーション時点での入手可能な情報に基づいて判断しておりますが、この発言等が将来の実績を保証するものではありません。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。



ご清聴誠にありがとうございました。

～IRに関するお問い合わせ先～

執行役員 経営企画室長 石井 武

TEL :03-3586-8808

FAX :03-5575-2174